

選挙出前授業実施イメージ

(実施例) 「模擬投票」 ※1クラス(生徒30名程度)、1時限(50分)の場合

所要時間	内 容	説 明
事前	投票所入場券・選挙公報の配布	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に担任の先生を通じて、投票所入場券と選挙公報(候補者の氏名・顔写真・公約を記載したもの)を生徒に配布する。 ・生徒には、模擬投票にどのような考えを持つ候補者が立候補しているのかを把握するために、あらかじめ選挙公報に目を通していただく。
10分	あいさつ・導入(選挙講座)	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会職員が、選挙の原則や主な選挙制度などについて説明する。 ・その後、模擬投票を行う上での基本的なルールを説明する。
15分	政見放送の上映	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会があらかじめ収録した各候補者の演説を上映する。 ・生徒は、選挙公報や演説内容から、誰に投票すべきかを決める。
10分	投票(※)	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会職員が、事前に配布した投票所入場券と引き換えに投票用紙を交付する。 ・生徒は投票用紙を受領し、投票記載台で候補者氏名を記載して、投票箱の中に入れる。
10分	開票(※)	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会職員が、生徒の面前で以下の作業を行う。 <ol style="list-style-type: none"> ① 投票箱の投票用紙を開き候補者ごとに分類する作業 ② 分類に間違いがないかを確認する審査作業 ③ 候補者ごとの得票数を計算する計数作業
5分	当選人発表・まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会職員が当選人を発表し、生徒から感想を発表していただく。

※ 生徒に投・開票事務の補助をお願いする場合があります。